

共同保存図書館構想の 評価と実現への道筋

講師：松岡要氏（元日本図書館協会事務局長）

主催：特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩

日本図書館協会の事務局長であった松岡要さんにお越しいただき、長年図書館界の動向を見つめ続けてきた目で、公共図書館の共同保存図書館構想のこれまでの評価と今後に向けたアドバイスをいただきます。

「NPO法人共同保存図書館・多摩」が発足して6年が過ぎ、多摩地域における共同保存図書館実現に向けた道筋が問われています。ここで一度、共同保存図書館構想について外部の目で検証してもらう機会を持ちたいと思います。松岡さんは、図書館の今後は共同事務として進展していくべきではないか、自治体の広域連携は図書館こそがふさわしい、ということもおっしゃっています。ぜひおいで下さい。

日時：2014年2月15日（土）

午後6:30-8:30

会場：立川市女性総合センター・アイム5階
第2学習室（中央図書館の上階）

参加費：無料（どなたでも参加できます）

定員：30名

（事前申し込み優先、申し込みはメールかFAXをお願いします）



《申し込み・問い合わせ先》

特定非営利活動法人共同保存図書館・多摩

〒182-0011 調布市深大寺北町 1-31-18

●HP : <http://www.tamadepo.org/> ●E-Mail : depo_tama@yahoo.co.jp

●FAX : 042-484-3945